

労災情報たかやま (H30.6月号)

高山労働基準監督署
(安全衛生課)

平成30年(5月末時点)の労働災害発生状況について

主要産業の死傷者数

注1)右欄のカッコ内は死亡者数(内数)
注2)左欄の死傷者数は休業4日以上のもの

	H30年		H29年		H28年 (参考)	対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	死傷者数	(死亡者数)	死傷者数	(死亡者数)				
全産業	66	(3)	69	(2)	52	-3	(1)	-4.3%
製造業	17		14		20	3		21.4%
建設業	10	(1)	10		5	0	(1)	0.0%
運送業	6		6		3	0		0.0%
林業	10		7	(1)	4	3	(-1)	42.9%
その他	23	(2)	31	(1)	19	-8	(1)	-25.8%

コメント

平成30年5月末時点の休業4日以上労働災害による死傷者数は66人と高止まりの状況が継続しているほか、**既に3人も尊い命が失われている**状況であり、予断を許しません。また、最近、日中の気温が高くなり、夏日も記録されています。**熱中症対策の確実な実施**をお願いします。

死亡災害発生!

災害発生状況

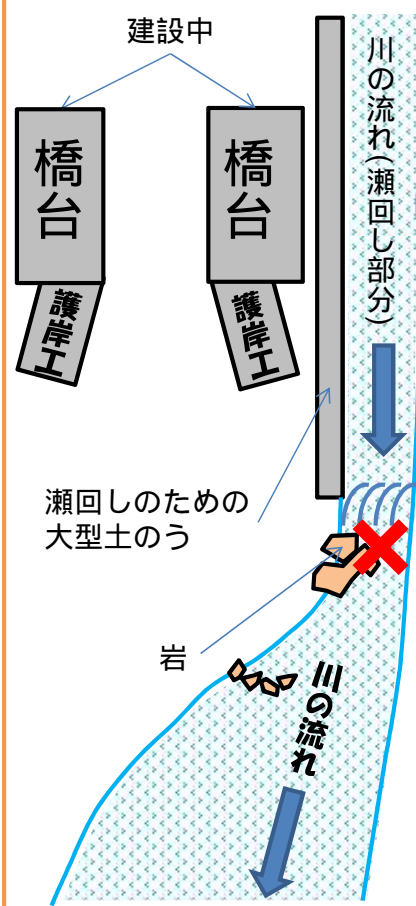
橋梁の架け替え現場において、現場代理人が被災者に休憩の際に作業者に配るジュースを冷やすよう依頼したのを最後に、被災者が行方不明となったもの。その後、現場内の瀬回し終端部の川水の落込み部分にある岩の下部で体はさまれるような状態で発見されたもの。

災害発生原因

ジュースを冷やそうとした際、川辺の岩で滑ったものと推測される。

再発防止対策

クーラーボックス及び保冷剤を利用することで、川辺に近づくなどの行為が不要となるような配慮を行うこと。川辺に近づく必要がある場合であっても、現場内に安全に川辺に近づくことができる場所の有無について予め確認を行い、当該箇所のみを立入可能箇所として設定すること。立入可能箇所と設定した区域とそれ以外の区域をロープや表示等により区画し明示することで関係労働者に周知すること。



第91回

全国安全週間

期 間:平成30年7月1日(日)~ 7日(土)

【準備期間:平成30年6月1日(金)~ 30日(土)】

スローガン
新たな視点で見つめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災

全国安全週間(準備期間)が始まります!